

平成 30 年度

舞鶴市病院事業会計決算書

(同 附 属 書 類)

市立舞鶴市民病院

目 次

1	平成30年度 舞鶴市病院事業決算報告書	1
2	平成30年度 舞鶴市病院事業決算諸表	5
	(1) 平成30年度 舞鶴市病院事業損益計算書	5
	(2) 平成30年度 舞鶴市病院事業剰余金計算書	6
	(3) 平成30年度 舞鶴市病院事業欠損金処理計算書	6
	(4) 平成30年度 舞鶴市病院事業貸借対照表	7
	(5) 平成30年度 舞鶴市病院事業キャッシュ・フロー計算書	9
3	平成30年度 舞鶴市病院事業報告書	10
	(1) 概 況	10
	(2) 工事等の概況	14
	(3) 業 務	14
	(4) 会 計	16
4	収 益 費 用 明 細 書	17
5	固 定 資 産 明 細 書	18
6	企 業 債 明 細 書	19
7	注 記	20
8	各 種 証 票 書	別冊

平成30年度 舞鶴市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	952,900,000 ^円	0 ^円	0 ^円
第1項 医業収益	694,741,000	0	0
第2項 医業外収益	232,261,000	0	0
第3項 特別利益	25,898,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増 減 額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計
第1款 病院事業費用	952,900,000 ^円	0 ^円	0 ^円	0 ^円	0 ^円	952,900,000 ^円
第1項 医業費用	930,040,000	0	0	0	0	930,040,000
第2項 医業外費用	19,656,000	0	0	0	0	19,656,000
第3項 特別損失	2,704,000	0	0	0	0	2,704,000
第4項 予備費	500,000	0	0	0	0	500,000

病院事業決算報告書

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
952,900,000 ^円	945,257,753 ^円	△ 7,642,247 ^円	
694,741,000	731,971,196	37,230,196	(うち、仮受消費税 及び地方消費税 1,360,568円)
232,261,000	192,840,257	△ 39,420,743	(" 309,387円)
25,898,000	20,446,300	△ 5,451,700	(" 2,424円)

地方公営企業法 第26条第2項の規定 による繰越額	合 計	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の規定 による繰越額	不 用 額	備 考
0 ^円	952,900,000 ^円	945,436,397 ^円	0 ^円	7,463,603 ^円	
0	930,040,000	924,846,049	0	5,193,951	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 13,447,687円)
0	19,656,000	18,931,464	0	724,536	
0	2,704,000	1,658,884	0	1,045,116	
0	500,000	0	0	500,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額 に係る財源充当額
第1款 資本的収入	61,360,000	0	61,360,000	0
第1項 他会計からの 補助金	33,624,000	0	33,624,000	0
第2項 国府補助金	1,000	0	1,000	0
第3項 固定資産 売却代金	27,734,000	0	27,734,000	0
第4項 寄附金	1,000	0	1,000	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継 続 費 繰 越 次 額
第1款 資本的支出	81,070,000	0	0	81,070,000	0	0
第1項 建設改良費	14,515,000	0	0	14,515,000	0	0
第2項 企業債 償還金	66,555,000	0	0	66,555,000	0	0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額30,554,586円は、損益勘定留保資金30,554,586円で補てんした。

継続費通次繰越 額に係る 財源充当額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
0	61,360,000	36,430,248	△ 24,929,752	
0	33,624,000	33,624,000	0	
0	1,000	0	△ 1,000	
0	27,734,000	2,806,248	△ 24,927,752	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 179,600円)
0	1,000	0	△ 1,000	

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費通次 繰越額	合 計		
81,070,000	66,984,834	0	0	0	14,085,166	
14,515,000	429,840	0	0	0	14,085,160	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 31,840円)
66,555,000	66,554,994	0	0	0	6	

平成30年度 舞鶴市病院事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

円 円

円

1	医 業 収 益			
	(1) 入 院 収 益	674,937,566		
	(2) 外 来 収 益	40,471,574		
	(3) そ の 他 医 業 収 益	<u>15,201,488</u>	730,610,628	
2	医 業 費 用			
	(1) 給 与 費	632,428,230		
	(2) 材 料 費	57,095,599		
	(3) 経 費	132,830,049		
	(4) 減 価 償 却 費	82,363,607		
	(5) 資 産 減 耗 費	111,826		
	(6) 研 究 研 修 費	<u>6,569,051</u>	<u>911,398,362</u>	
	医 業 損 失			180,787,734
3	医 業 外 収 益			
	(1) 受取利息及び配当金	300		
	(2) 他 会 計 補 助 金	143,191,947		
	(3) 補 助 金	739,000		
	(4) そ の 他 医 業 外 収 益	21,405,581		
	(5) 長 期 前 受 金 戻 入	<u>27,736,935</u>	193,073,763	
4	医 業 外 費 用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	14,673,130		
	(2) 雑 損 失	13,075,141		
	(3) 長 期 前 払 消 費 税 償 却	<u>3,322,750</u>	<u>31,071,021</u>	<u>162,002,742</u>
	経 常 損 失			18,784,992
5	特 別 利 益			
	(1) 固 定 資 産 売 却 益	19,608,752		
	(2) 過 年 度 損 益 修 正 益	51,669		
	(3) そ の 他 特 別 利 益	<u>783,455</u>	20,443,876	
6	特 別 損 失			
	(1) 過 年 度 損 益 修 正 損	<u>1,658,884</u>	<u>1,658,884</u>	<u>18,784,992</u>
	当 年 度 純 利 益			0
	前 年 度 繰 越 欠 損 金			<u>352,710,260</u>
	そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額			<u>0</u>
	当 年 度 未 処 理 欠 損 金			<u><u>352,710,260</u></u>

平成30年度舞鶴市病院事業剰余金計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	資本金	剰余金										資本合計
		資本剰余金					利益剰余金					
		受贈財産 評価額	寄附金	補助金	その他 資本剰余金	資本剰余 金合計	減債積立金	建設改良 積立金	未処理欠損金	利益剰余 金合計		
前年度末残高	876,467,081	50,664,732	18,480,000	346,714,898	0	415,859,630	0	39,000,000	△ 352,710,260	△ 313,710,260	978,616,451	
前年度処分高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
議会の議決による処分高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
処分後残高	876,467,081	50,664,732	18,480,000	346,714,898	0	415,859,630	0	39,000,000	△ 352,710,260	△ 313,710,260	978,616,451	
当年度変動額	0	0	0	6,668,000	0	6,668,000	0	0	0	0	6,668,000	
減債積立金からの組入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建設改良積立金からの組入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
財産の受贈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
補助金の受入	0	0	0	6,668,000	0	6,668,000	0	0	0	0	6,668,000	
工事負担金の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当年度純損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当年度末残高	876,467,081	50,664,732	18,480,000	353,382,898	0	422,527,630	0	39,000,000	△ 352,710,260	△ 313,710,260	985,284,451	

平成30年度舞鶴市病院事業欠損金処理計算書

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	876,467,081	422,527,630	△ 352,710,260
議会の議決による処分量	0	0	0
処分後残高	876,467,081	422,527,630	(繰越欠損金) △ 352,710,260

平成30年度 舞鶴市病院事業貸借対照表

(平成31年3月31日)

資産の部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		799,467,533		
イ 建物	1,095,987,899			
減価償却累計額	<u>251,628,225</u>	844,359,674		
ウ 構築物	149,711,811			
減価償却累計額	<u>11,452,930</u>	138,258,881		
エ 器械備品	309,444,250			
減価償却累計額	<u>232,241,235</u>	77,203,015		
オ 車両	14,697,419			
減価償却累計額	<u>13,924,722</u>	772,697		
有形固定資産合計			1,860,061,800	
(2) 投資その他				
ア 長期前払消費税		<u>45,445,250</u>		
投資その他合計			45,445,250	
固定資産合計				1,905,507,050
2 流動資産				
(1) 現金預金		265,529,152		
(2) 未収金		343,273,410		
(3) 貸倒引当金		△ 1,406,142		
(4) 貯蔵品		754,277		
(5) 前払費用		2,140,217		
(6) 前払金		<u>306,800</u>		
流動資産合計			<u>610,597,714</u>	
資産合計				<u><u>2,516,104,764</u></u>

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債		1,131,285,482		
(2) 引当金		83,099,350		
固定負債合計				1,214,384,832
4 流動負債				
(1) 企業債		67,183,384		
(2) 未払金		10,321,701		
(3) 未払費用		78,775,933		
(4) その他流動負債		18,779,411		
流動負債合計		<u>18,779,411</u>		<u>175,060,429</u>
5 繰延収益				
(1) 長期前受金		282,696,376		
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 141,321,324		
繰延収益合計				<u>141,375,052</u>
負債合計				<u>1,530,820,313</u>

資本の部

	円	円	円	円
6 資本金				
(1) 自己資本金		876,467,081		
資本金合計				876,467,081
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額	50,664,732			
イ 寄附金	18,480,000			
ウ 補助金	<u>353,382,898</u>			
資本剰余金合計		422,527,630		
(2) 利益剰余金				
ア 建設改良積立金	39,000,000			
イ 当年度未処理欠損金	<u>352,710,260</u>			
利益剰余金合計		<u>△ 313,710,260</u>		
剰余金合計				<u>108,817,370</u>
資本合計				<u>985,284,451</u>
負債資本合計				<u>2,516,104,764</u>

平成30年度 舞鶴市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(単位:円)

	(病院分)	(診療所分)	計
事業活動によるキャッシュ・フロー			
医業収入	588,001,217	36,398,217	624,399,434
材料等仕入れ支出	△ 48,488,572	△ 8,011,995	△ 56,500,567
給与費支出	△ 534,500,597	△ 48,464,725	△ 582,965,322
委託費支出	△ 57,121,391	△ 5,505,639	△ 62,627,030
設備関係費支出	△ 38,958,014	△ 10,326,734	△ 49,284,748
運営費補助金収入	0	0	0
利息及び配当金受取	300	0	300
利息支払額	△ 14,673,130	0	△ 14,673,130
その他の収入	302,960,293	46,777,874	349,738,167
その他の支出	△ 35,062,711	△ 5,069,247	△ 40,131,958
計	162,157,395	5,797,751	167,955,146
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産取得費	△ 429,840	0	△ 429,840
施設整備補助金等収入	0	0	0
貸付による支出	0	0	0
貸付金回収による収入	0	0	0
その他投資収入	2,806,248	0	2,806,248
その他投資支出	0	0	0
計	2,376,408	0	2,376,408
財務活動によるキャッシュ・フロー			
企業債発行による収入	0	0	0
企業債償還による支出	△ 66,554,994	0	△ 66,554,994
その他財務収入	0	0	0
その他財務支出	0	0	0
計	△ 66,554,994	0	△ 66,554,994
現金及び現金同等物の増減額	97,978,809	5,797,751	103,776,560
現金及び現金同等物の期首残高	201,507,151	△ 39,754,559	161,752,592
現金及び現金同等物の期末残高	299,485,960	△ 33,956,808	265,529,152

平成30年度 舞鶴市病院事業報告書

1 概 況

(1) 総 括 事 項

市民病院は、急性期医療を担う市内公的 3 病院との機能分担の下、療養病床に特化した医療療養型病院に移行して 5 年が経過する中、これまで慢性期医療という地域における医療ニーズに鋭意対応してまいりました。

移行後は、患者の紹介元である市内公的 3 病院等との連携を緊密に図りながら、より計画的な入退院管理に努めてきた結果、病床利用率・入院料単価はともに上昇・安定するなど、一定の経営改善が図られるとともに、病院の運営状況は安定化してまいりました。

この間の病院運営を通じて、紹介元の医療機関等からは、「市民病院は、地域において必要な病院である」との評価を受けているところであり、このように地域において必要な役割を担い、その機能を発揮することによって、存在価値のある病院として地域医療に貢献できているものと認識しております。

一方、加佐診療所については、地域唯一の医療機関として、医療の維持・確保に努めておりますが、当該地域においては人口減少が顕著であり、診療所の患者数が年々減少する中、外来収益も減少し続けている状況にあります。

ア 患者数の状況

平成 30 年度の一日平均入院患者数は 94.7 人（前年度 92.8 人）となり、そのうち医療の必要度の高い医療区分Ⅱ・Ⅲの患者割合は通年で 87.5%（前年度 87.1%）となりました。

外来患者数は、入院時の診察のほか、ボツリヌス治療も含めると、通年で 192 人（前年度 163 人）となりました。

また、加佐診療所における歯科を含めた外来患者数は 5,415 人（前年度 5,758 人）となっております。

イ 収益的収支の状況

病院事業収益は 9 億 4,412 万 8,267 円（前年度比 1,564 万 5,918 円の増加）となりました。

医業収益における入院収益は、入院患者数の増加や、一人当たり診療報酬単価の上昇により 6 億 7,493 万 7,566 円（前年度比 4,204 万 7,553 円の増加）となりました。また、外来収益は、加佐診療所の患者数が減少したことにより、外来診療全体で 4,047 万 1,574 円（前年度比 507 万 3,154 円の減少）となりました。

医業外収益における一般会計からの補助金は、入院収益の増加に加え、旧病院医師公舎の売却益が発生したことなどから、1 億 4,319 万 1,947 円（前年度比 5,656 万 9,701 円の減少）となりましたが、このうち病院の運営に限定しますと 1 億 780 万 2,012 円（前年度比 5,105 万 8,046 円の減少）となっております。

特別利益は、旧病院医師公舎の売却益が発生したことから、2,044 万 3,876 円（前年度比 2,025 万 9,650 円の増加）となりました。

一方、病院事業費用は 9 億 4,412 万 8,267 円（前年度比 1,564 万 5,918 円の増加）となりました。

主な費用としては、医業費用における給与費は退職給与引当金繰入が増加したことなどにより、6 億 3,242 万 8,230 円（前年度比 1,641 万 1,724 円の増加）に、また材料費は 5,709 万 5,599 円（前年度比 29 万 6,599 円の増加）に、経費は修繕引当金繰入が増加したことなどにより、1 億 3,283 万 49 円（前年度比 840 万 366 円の増加）となりました。

特別損失は、165 万 8,884 円（前年度比 1,067 万 1,912 円の減少）となっており、これは前年度に無形固定資産（電話加入権）の処分を行ったことから、大幅な減少となったものです。

以上の結果、平成 30 年度の収益的収支は、一般会計からの補助金の繰入れにより、収支差引 0 円であり、累積欠損金の増減は生じておりません。

ウ 資本的収支の状況

建設改良費において、医療用器械備品の取得に 42 万 9,840 円を執行し、企業債償還金については、6,655 万 4,994 円を償還しました。

これらに対する財源は、市の補助金 3,362 万 4,000 円を充て、不足する 3,055 万 4,586 円は損益勘定留保資金を充当しました。

(2) 議会議決事項

議案番号	議決事項	提出年月日	議決年月日
第81号議案	平成29年度舞鶴市病院事業会計決算の認定について	平成 年 月 日 30. 8. 28	平成 年 月 日 30. 10. 3
第 5号議案	平成31年度舞鶴市病院事業会計予算	31. 2. 27	31. 3. 27
第22号議案	舞鶴市病院事業に係る使用料、手数料等に関する条例の一部を改正する条例制定について	31. 2. 27	31. 3. 27

(3) 職員に関する事項

ア 職員の定数及び実数

職名	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	定数	平成31年3月31日現在 定数に対する不足数
事務職員	3 人	3 人	人	人
技術職員	43	44	65	9
技能職員	8	9		
合計	54	56	65	9

イ その他の職員

(ア) 非常勤職員	30 人
(イ) パートタイマー	13 人
計	43 人

ウ 職員の配置状況

(平成31年3月31日現在)

区 分		事 務 員	技 術 員	技 能 員	その 他 の職員	合 計	備 考
診 療 局	病 院 長	人	1 人	人	人	1 人	
	副 院 長		1		1	2	
	内 科				2	2	
小 計			2		3	5	
看 護 部	看 護 部 長		(1)			(1)	[注1]
	外 来・看 護 部		2	1	7	10	
	2 階 病 棟		14	4	10	28	
	3 階 病 棟		13	4	11	28	
小 計			29 (1)	9	28	66 (1)	
医 療 技 術 部	薬 剤 科		2 (1)			2 (1)	[注2]
	放 射 線 科		(2)			(2)	[注3]
	臨 床 検 査 科		(1)		1	1 (1)	[注4]
	栄 養 管 理 科		1			1	
	小 計		3 (4)		1	4 (4)	
リハビリテーション部			5			5	
管 理 部	管 理 部 長	1				1	
	総 務 課	2	2		5	9	
	企 画 室		1 (1)			1 (1)	[注5]
	地 域 医 療 連 携 室		2 (1)			2 (1)	[注6]
	小 計	3	5 (2)		5	13 (2)	
診 療 所	内 科				1	1	
	整 形 外 科		(1)			(1)	[注7]
	看 護 職				2	2	
	事 務 職				3	3	
小 計			(1)		6	6 (1)	
合 計		3	44 (8)	9	43	99 (8)	

※ ()は、重複で掲載されているもの

注1 : (1)は副院長を兼ねる

注2 : (1)は総務課長、企画室長、地域医療連携室長を兼ねる

注3 : (2)のうち、1名は総務課長補佐を兼ね、1名は地域医療連携室係長を兼ねる

注4 : (1)は地域医療連携室主任を兼ねる

注5 : (1)は総務課長、地域医療連携室長、医療技術科長を兼ねる

注6 : (1)は総務課長、企画室長、医療技術科長を兼ねる

注7 : (1)は病院長を兼ねる

エ 給与支給額

(平成30年3月分)

区 分	本 給	扶 養 手 当	そ の 他 手 当	合 計
	円	円	円	円
医 師 給 (1人平均)	571,200 571,200	13,000 13,000	873,240 873,240	1,457,440 1,457,440
看 護 師 給 (1人平均)	8,809,460 303,774	293,500 10,121	2,299,384 79,289	11,402,344 393,184
医 療 技 術 員 給 (1人平均)	3,500,364 318,215	134,000 12,182	518,938 47,176	4,153,302 377,573
事 務 員 給 (1人平均)	1,024,100 341,367	33,000 11,000	100,310 33,437	1,157,410 385,804
看 護 助 手 給 (1人平均)	1,698,800 212,350	44,000 5,500	469,040 58,630	2,211,840 276,480
報 酬 (1人平均)	12,912,462 307,440	— —	1,522,527 36,251	14,434,989 343,691
合 計 (1人平均)	28,516,386 303,366	517,500 5,505	5,783,439 61,526	34,817,325 370,397

(加佐診療所分を含む)

(平成31年3月分)

区 分	本 給	扶 養 手 当	そ の 他 手 当	合 計
	円	円	円	円
医 師 給 (1人平均)	554,452 554,452	6,500 6,500	943,120 943,120	1,504,072 1,504,072
看 護 師 給 (1人平均)	9,288,067 309,602	256,000 8,533	2,148,019 71,601	11,692,086 389,736
医 療 技 術 員 給 (1人平均)	3,772,741 314,395	96,000 8,000	486,070 40,506	4,354,811 362,901
事 務 員 給 (1人平均)	1,017,903 339,301	6,500 2,167	180,862 60,287	1,205,265 401,755
看 護 助 手 給 (1人平均)	1,696,700 212,088	36,500 4,563	454,139 56,767	2,187,339 273,418
報 酬 (1人平均)	12,187,985 297,268	— —	1,303,994 31,805	13,491,979 329,073
合 計 (1人平均)	28,517,848 300,188	401,500 4,226	5,516,204 58,065	34,435,552 362,479

(加佐診療所分を含む)

(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

「該当事項なし」

2 工事等の概況

建設改良費の内訳

資産の区分	工 事 (物 品) 名	金 額	備 考
器械備品	トランスファーストレッチャー 一式 (2組)	429,840 ^円	

3 業 務

(1) 業 務 量

ア 病 床 数

区 分	病 床 数	
1床室 8室 2床室 2室 4床室 22室	} 全て療養 100床	
計		100床

イ 患 者 数

(ア) 外来患者数

科 別	平成 29 年度		平成 30 年度		比 較 (平成29年度=100)
	患者数	1日平均患者数	患者数	1日平均患者数	
内 科	163	0.7	192	0.8	117.8

(イ) 入院患者数(24時現在の在院患者延べ数)

病棟種別	平成 29 年度		平成 30 年度		比 較 (平成29年度=100)
	患者数	1日平均患者数	患者数	1日平均患者数	
療養病床	33,861	92.8	34,573	94.7	102.1

(ウ) 診療所患者数

科 別	平成 29 年度		平成 30 年度		比 較 (平成29年度=100)
	患者数	1日平均患者数	患者数	1日平均患者数	
医 科	3,780	15.6	3,664	15.0	96.9
歯 科	1,978	19.6	1,751	17.9	88.5
計	5,758	35.2	5,415	32.9	94.0

※歯科:平成27年度から週2回の診療を基本とし、1日平均患者数は、実診療日数により算出

(2) 事業収益に関する事項

科 目	平成 29 年度	平成 30 年度	比 較 #REF!
	金 額	金 額	
病院事業収益	928,482,349	944,128,267	101.7
医 業 収 益	693,615,413	730,610,628	105.3
入 院 収 益	632,890,013	674,937,566	106.6
外 来 収 益	45,544,728	40,471,574	88.9
その他医業収益	15,180,672	15,201,488	100.1
医 業 外 収 益	234,682,710	193,073,763	82.3
特 別 利 益	184,226	20,443,876	11,097.2

(3) 事業費用に関する事項

科 目	平成 29 年度	平成 30 年度	比 較 #REF!
	金 額	金 額	
病院事業費用	928,482,349	944,128,267	101.7
医 業 費 用	883,874,921	911,398,362	103.1
給 与 費	616,016,506	632,428,230	102.7
材 料 費	56,799,000	57,095,599	100.5
経 費	124,429,683	132,830,049	106.8
減価償却費	81,383,090	82,363,607	101.2
資産減耗費	45,180	111,826	247.5
研究研修費	5,201,462	6,569,051	126.3
医 業 外 費 用	32,276,632	31,071,021	96.3
特 別 損 失	12,330,796	1,658,884	13.5

4 会 計

(1)重要契約の要旨

(契約金額 1,000,000円以上)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
平成 年 月 日 30. 4. 1	円 2,935,440	病院情報システム保守業務委託	(株)ワイズマン 代表取締役 湯澤 一美
30. 4. 1	6,609,600	日常清掃業務委託	(株)浄美社 舞鶴営業所 所長 滋野 裕子
30. 4. 1	6,026,400	常駐警備業務委託	(株)浄美社 舞鶴営業所 所長 滋野 裕子
30. 4. 1	1,166,400	エレベーター保守業務委託	(株)日立ビルシステム 関西支社 支社長 竹本 啓一
30. 4. 1	1,622,160	空調機器保守点検業務	三菱電機ビルテクノサービス(株) 関西支社 常務取締役関西支社長 大塚 眞史
30. 4. 1	1,283,040	医用画像システム SYNAPSE 保守業務	富士フィルムメディカル(株) 関西四国地区営業本部 本部長 古江 幸三

(2)企業債の概況

区 分		前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高	備 考
企 業 債	財 務 省 等	円 927,814,712	円 0	円 33,140,414	円 894,674,298	
	金 融 機 構	337,209,148	0	33,414,580	303,794,568	
	計	1,265,023,860	0	66,554,994	1,198,468,866	

収益費用明細書

収益の部

款	項	目	金額			備考
			病 院 分	診 療 所 分	計	
病院事業収益	医業収益		867,126,284	77,001,983	944,128,267	
			689,241,206	41,369,422	730,610,628	
		入院収益	674,937,566	0	674,937,566	
		外来収益	3,573,289	36,898,285	40,471,574	
		その他収益	10,730,351	4,471,137	15,201,488	
		医業外収益	157,442,012	35,631,751	193,073,763	
		受取利息及び配当金	300	0	300	
		他会計補助金	107,802,012	35,389,935	143,191,947	
		補助金	739,000	0	739,000	
		その他収益	21,163,765	241,816	21,405,581	
		業外収益	27,736,935	0	27,736,935	
		長期前受金戻入	20,443,066	810	20,443,876	
		特別利益	19,608,752	0	19,608,752	
		固定資産売却益	50,859	810	51,669	
		過年度損益修正その他特別利益	783,455	0	783,455	

費用の部

款	項	目	金額			備考
			病 院 分	診 療 所 分	計	
病院事業費用	医業費用		867,126,284	77,001,983	944,128,267	
			835,864,455	75,533,907	911,398,362	
		給与費	582,909,409	49,518,821	632,428,230	
		材料費	48,164,446	8,931,153	57,095,599	
		経費	117,172,420	15,657,629	132,830,049	
		減価償却費	81,173,356	1,190,251	82,363,607	
		資産減耗費	111,826	0	111,826	
		研究研修費	6,332,998	236,053	6,569,051	
		医業外費用	29,611,286	1,459,735	31,071,021	
		支払利息及び企業債取扱諸費	14,673,130	0	14,673,130	
		雑損失	11,615,406	1,459,735	13,075,141	
		長期前払消費税償却	3,322,750	0	3,322,750	
		特別損失	1,650,543	8,341	1,658,884	
		過年度損益修正損	1,650,543	8,341	1,658,884	

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初 の現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償却 未済高	備考
					当年度 増加額	当年度 減少額	累計		
土地	799,957,980	0	490,447	799,467,533	0	0	0	799,467,533	
建物	1,138,711,899	0	42,724,000	1,095,987,899	50,361,804	40,587,799	251,628,225	844,359,674	
構築物	149,711,811	0	0	149,711,811	2,290,586	0	11,452,930	138,258,881	
器械 備品	309,046,250	398,000	0	309,444,250	29,538,044	0	232,241,235	77,203,015	
車両	14,697,419	0	0	14,697,419	173,173	0	13,924,722	772,697	
計	2,412,125,359	398,000	43,214,447	2,369,308,912	82,363,607	40,587,799	509,247,112	1,860,061,800	

投資その他明細書

資産の種類	年度当初 現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度 償却高	年度末現在高	備考
長期前払 消費税	48,768,000	0	0	3,322,750	45,445,250	
計	48,768,000	0	0	3,322,750	45,445,250	

企 業 債 明 細 書

種 借入資 証書記 類 本 金 番 号	発 行 日 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未 償 還 残 高	発 行 価 額	利 率	償 還 終 期	備 考
			当 年 度 償 還 高	償 還 高 累 計					
第06003号	平成年月日 7.3.27	円 115,800,000	円 2,083,853	円 68,492,083	円 ※1 14,730,859	円 115,800,000	% 4.65	令和年月日 7.3.1	財 務 省
700236	24.3.29	6,800,000	224,114	444,466	6,355,534	6,800,000	1.70	24.3.20	金 融 機 構
700282	25.3.28	297,100,000	10,990,796	21,905,058	275,194,942	297,100,000	0.70	24.3.20	”
25002	26.3.25	911,000,000	31,056,561	31,056,561	879,943,439	911,000,000	1.30	25.3.1	財 政 融 資 金
H25-070-0336-0	26.3.27	132,800,000	22,199,670	110,555,908	22,244,092	132,800,000	0.20	2.3.20	金 融 機 構
計		1,463,500,000	66,554,994	232,454,076	1,198,468,866	1,463,500,000			

※1 平成27年度末に舞鶴市へ移管した東棟建物分残高32,577,058円を除く

注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

・建物、構築物、機械及び装置	定額法による
・車両運搬具、工事器具及び備品	定額法による
・主な耐用年数	
建物	15 ～ 50 年
構築物	40 ～ 60 年
機械及び装置	8 ～ 20 年
車両運搬具	3 ～ 5 年
工具器具及び備品	5 ～ 15 年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

(3) リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお計上額は、一般会計等が負担すると見込まれる額は除き、病院事業会計が負担すると見込まれる額を含んでいる。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権等について回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(3) 修繕引当金

資産の修繕に備えるため、一定期間の修繕費を試算し、修繕見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II. キャッシュ・フロー計算書等関連

キャッシュ・フロー計算書については、直接法により計上している。

III. 貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、「地方公営企業繰出基準」に基づき他会計が負担すると見込まれる額は601,690,000円である。

IV. その他の注記

1 退職給付引当金に関する経過措置

会計基準変更時差異については、平成26年度から15年間の分割費用処理(給与費)としている。